

地区復興まちづくり便りへの意見等

※○番号は第1回資料で紹介したものの再掲です。

■検討会の進め方・メンバーについて

①	・構成メンバーが自分の職種にこだわらず客観的に検討して欲しい。いろいろな意見を吸い上げて町づくりからこぼれる人が出ないように。 (50歳代 男性)
2	用紙等での意見提出のほかにも、以前のコミュニティで話し合いや意見交換できる場がもてればと思います。もとの町内の方も離れ離れになっており、先立ちになってくれる方も？の状態です。 (女性)

■防潮堤などについて

①	県では、鍬ヶ崎、日立浜地区に防潮堤を作ることで決まったはずですが、何か無駄なことをしていませんか？5～6年前より鍬ヶ崎地区、日立浜地区に防潮堤を設置しようと働きかけて、昨年～今回初めに地盤調査も終わり設置の方向で進んでおりました、今回の震災で実証されたはずですが。それなのに何で同じことを繰り返すのですか。(復興パターンA～Dまでのこと)1番に防潮堤を造る。高台や市内に移転を考えるべきではないか。決断も必要では。 (匿名)
---	---

■今後の住まいについて

①	嵩上げし元の場所に住みたいと思っていますが、可能であれば。 (60歳代 女性)
2	私が望むのは海から離れたところに住みたいということです。このままの状態では新築も無理です。土地を国で買ってくれるとか何か方法をお願いします。そうでなければ早い時期に3階建てくらいの公団等をつくってほしいです。港町には木を植えて欲しいです。(50歳代 女性)
3	鍬ヶ崎上町地区は「あかつち山」と呼ばれるラサ工業の土地？か高台に土地があり、そこへの移転もいいかなと思います。 (女性)

■まちづくりについて

①	浸水地区毎の高台移転と平行して国道沿いに小都市的な機能を持つものを作る。 (50歳代 男性)
②	鍬ヶ崎地区は裏の東側地区からも波が来て当地区の大半が壊滅したので先ず面前は裏側の西側は国道近くまで掘って地盤を平らに上積し、そこに今迄通り商店街を作るべきです、道路は広くて東側南側は事務所を建て並び今の海岸道は、高さ3m程の防波堤と東側へ行く車道にすべきと思う。街造りは北側の山を削って2～3段にし、削った山砂をいれて町道をつくり早く建てさせます。そこを埋める土砂が少ない時は海の底や小学校裏から土砂を運んで埋める方法が良いと思う。また海側は2m位の防波堤とし住宅の下側の段と合わせれば5m程になるかもしれません。下段以下の下地は土砂で少し高くして平地とし、加工場等の建設地にします。これ以外の方法は無いと思います、尚東側の津波の来たところは防波堤を作ります、何れも事後処理が遅れています私なら3ヶ月後には取り組んでいます何をしていますのですか、早急に願います。 (80歳代 男性)
3	C案かD案がよい。県道は2本はいらぬのでは。 (女性)

■施設について

①	<p>愛宕小学校が閉校となった時跡地を市民公園なりスポーツ施設としテニスコートなどを作り現在宮古一中は河川敷が使えず近くの公園コートを自分たちで作って練習しています、スポーツ施設、道の駅、買い物を楽しめる街、魚市場とつながり集客を見込めると思います、勿論津波の時は山に逃げる道もつくります。</p> <p>ななどの道の駅は市民にとっても観光客にとっても重要な施設だと思います。ただ前の場所は地盤沈下していることを考えても危険だと思います。是非空洞化してしまった愛宕地区づくり、皆の交流地点にすることで寂しくなった中央通りと鉾ヶ崎をつなぐ活気あるルートになると思います。宮古はもともと浄土ヶ浜以外に観光客が来ても立ち寄る場所が市内に無かったので今なら出来る街づくりをした方がいいと思います。歩いて街を楽しめるような、市場もつながる街。うまくつくって参考になると思うのが伊勢神宮近くの「おかげ横丁」や山梨淵沢のホテルを中心としたまち、新潟県長岡市寺泊の魚市場など参考になると思います。</p> <p style="text-align: right;">(40 歳代 女性)</p>
---	---

■観光について

①	<p>鉾ヶ崎地区を港町ならではの観光地にし、お土産売り場などの商業地域が好ましいと思います。そして、県、市などで買上げた土地をどの業種にも安価で貸付できるレンタル店舗を作り地域の活性化を図り、水揚げされた魚介類を内陸地方に当日中にお届けする新しい物流改革を行うことにより、宮古市 PR、漁業の活性化が期待出来ると思います。 (30 歳代 男性)</p>
②	<p>鉾ヶ崎は漁師の町です。漁師達が安心して生活でき、浄土ヶ浜をメインに現在の宿場町はパークホテルのみです。今迄は観光バスは鉾ヶ崎を後にどこに行くやらバスの後を淋しく見送る有様。地元の漁師さん達の力を借り、鉾ヶ崎ならではの食、住、お土産等をよくよく考え抜いて鉾ヶ崎地元にお金を置いて頂けるような方法で考えて頂きたくお願い致します。せっかくの観光地がかわいそうです。 (70 歳代 女性)</p>

■コミュニティについて

1	<p>都市計画で新たなコミュニティができるおもひとつではあるでしょうが、長年住みなれたまち、ひと、つながりを大事にしたい気持ちもあります。年配の方は特にもそうだと思います。今回の震災、避難生活で町内の方たちが、今まで以上につながりを感じたり、お互いをいたわったり助け合ったりしたと思います。まちも顔の見えにくいマンション・アパート式の公営住宅より、家での精神的にも閉塞感のない暮らしがしたい。みながもとのまちに戻り安心して暮らせるようなまちづくりとそのための支援を受けられるよう希望します。 (女性)</p>
---	--